

ショートアニメ・シリーズ「FUTURE KID TAKARA」

第8話「森を増やそう！」授業づくりアイデアシート

【第8話のストーリー】

サラは祖父の源じいと植樹活動に参加。タカラとシュガーは森がCO₂を吸収する仕組みや役割を学び、アマゾンの熱帯雨林の破壊を目撃。海藻などの海の森も含め、森を育てる大切さについて考えます。

【はじめに】

21世紀を生き抜くための資質・能力を育むため、子どもたちが自ら課題を発見し、他者と協働しながら解決していく力を育てられるような学び方が注目されています。本教材は、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。

開発や山火事による熱帯雨林の減少が頻繁にニュースで報じられるようになってきました。本動画では、森林がCO₂や雨水を吸収・循環させる仕組みや、森林が減少することで起きる災害についてアニメーションで解説しています。また、森と海のつながりについても紹介しています。

本教材をご活用いただき、先生方と児童・生徒の“協働的な学び”で未来を一緒に考えながら、関心のあるテーマでは「個別最適な学び」として、各自の探究学習等にも繋げていただくことを願っております。

【この動画と関連がある主な学習内容・学年】

		学年・内容	関連するポイント
小学校	理科	4年：季節と生物	身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して生き物に愛着を持つことが可能です。
		6年：生物と環境	人の活動が自然環境にどのような影響を与えているのか、大気汚染や水質汚濁、生物多様性や森林減少などを例にして考えさせると共に、環境に及ぼす影響を減らす方法を考えます。また、植物、水、大気の循環について学ぶことが可能です。
	社会	4年：人々の健康や生活環境を支える事業	公衆衛生が向上し、環境に与える負荷が軽減してきたことに気付くようにすることと共に、水源の森の保全や緑のダムの役割について気付かせることも可能です。
		5年：我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり	森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを学ぶとともに、国土の環境保全について自分たちにできることを考えます。
中学校	理科	第2分野：自然界のつり合い	水中で光合成をおこなう生物を調べる中で「アマモ」に触れ、海の森について理解を深めることも可能です。
		第2分野：地域の自然災害	土砂災害や洪水などの自然災害を調べる中で、森林が減少していることが災害の被害を大きくしてしまう一因であることに触れることが可能です。
	社会	地理的分野：日本の地域的特色と地域区分	日本国内の森林資源の分布や働きなどに注目して、国土の環境を捉え、森林資源が果たす役割を考えることが可能です。
		地理的分野：州という地域の広がりや地域内の結び付き	「ブラジルでは森林の耕地化が進んだ結果、どのような問題が生じているのか」といった問いを立て、森林と耕地面積の変化、農産物の生産、生物多様性などを地域の人々の生活と関連付けて多面的に考察することが可能です。
その他		「道徳」や「総合的な学習の時間」でご使用いただくことも可能です。 校外学習や林間学校などで森や海を訪れる際に、あわせて学ぶことも可能です。	

【本教材の授業での使い方の例】

本教材（第8話 約6分）を活用した授業の流れの一例です。

学習内容	別のアプローチ
1. 動画を見る前に 動画を見る前に、ワークシートで、これまでに知っていることを書き出します。	先に動画を見てからまとめて書くことも可能です。
2. 動画を見る 動画を視聴します。	適宜一時停止をしながら確認することも可能です。
3. 動画を見た後に 動画を見た後、再度個人での考える時間、または複数人のグループでの話し合いの時間を設けます。必要に応じて、自身の結論を導くために他の事例などをインターネットなどでの調べ学習なども行ってください。	動画を見終わって、まず素直な感想や、印象に残ったセリフについて語り合うところから始めていただくのもいいと思います。
4. 教室内で共有する 何人か、またはいくつかのグループの代表が、根拠とともに考えをまとめて発表し、教室内で共有します。	教室内で共有した後、あらためて子どもたち一人一人に自分の考えを書いてもらうやり方もあります。

※本教材を単体で使うこともできますし、他の話と組み合わせて総合学習や探究学習に使うことも可能です。

（とくに#5の「生きものたちを守れ!」とは親和性が高いです）

※この流れはあくまで一例です。先生方のご指導される学校の実態にあわせてご活用をお願いいたします。

【ワークシートの3問をより深めた追加の問いかけの例】

これまでの学習内容に応じて以下のような追加の問いを立てることも可能です。

- ★アマゾンやアジアでの熱帯雨林の破壊は遠い国の問題ではありません。わたしたちが輸入している食べもの（牛、牛の餌、お菓子などに入っているパーム油など）と、熱帯雨林の破壊とのつながりについて調べてみましょう。
- ★森や水の循環について調べて、図を書いてみましょう。
- ★「森は海の恋人」「森をつくることは、未来をつくること」という言葉について、地球温暖化やわたしたちの暮らし方とつながって考えてみましょう。

【参考資料】

子どもたち向け			
サイト名	運営	QR	URL
イオン環境財団	公益財団法人イオン環境財団		https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/
今日、森林破壊を止めるためにできること	WWFジャパン		https://www.wwf.or.jp/campaign/forest/
パーム油の問題とは？ 私たちの暮らしと熱帯林の破壊をつなぐもの	WWFジャパン		https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/2484.html
海の森づくり	水産庁		https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/tamenteki/panhuretto/pdf/5_uminomori.pdf
先生向け 環境教育関連サイト			
地球温暖化まなびBOX	全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)		https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box
環境学習STATION	環境省		https://policies.env.go.jp/policy/eco/



FUTUREKID ふたふたキッド
TAKARA

#8 「森を増やそう！」ワークシート

年 組 名前

① これまでに知っていたことをまとめてみましょう

木を植えることが、地球温暖化をくい止め、生きものを守ることに繋がると知っていましたか？ これまでに知っていたことをまとめてみましょう。

② 映像を見て新しく知ったことから考えてみましょう

どうして、森を増やすことが大事なのか、おさらいしてみましょう。（光合成で酸素を作り、二酸化炭素を溜めてくれる。水を蓄えて防災にも役立つ。生きものたちのすみかにもなる、など）

③ グループや学級みんなで考えてみましょう

森を増やして、温暖化をくい止め、生きものたちを守るためにどんな行動をしていきたいか、友だちと話し合い、考えたことをまとめてみましょう。